

*** 暖冬らしい?** とはいえ、朝晩は冷えるようになりました。上成木は早くも紅葉の季節を終え、すでに冬支度です。私たちの年内の活動も、定例活動は 11/19 の間伐、自主活動も 12/20 の植生調査を持って完了となります。今年もさまざまな活動ご参加いただきまして、ありがとうございます。運営委員会としては、今年も怪我や事故がなく過ごせたことにほっとするとともに、これも里仁会始め多くの方々のご支援の賜物と、大変ありがたく感じているところです。

*** 8/25 「森に学ぼうーさわやかサマースクール」支援活動** スタッフとして、活動のお手伝いをしました。ふれあいの森から 25 名参加し、いつものフィールドでの間伐体験と、東京ヴェルディによるサッカー教室の会場となった、青梅市 1 小校庭で丸太切り、かち割りパズル作り体験の補助を行いました。子供達との協働作業を楽しみ、スタッフ報酬の一部がふれあいの森活動資金となり、活動後の「ビール!」を加えて、一石三鳥とはこのこと。蒸し暑い一日、お疲れ様でした。



得意のサッカーとは、勝手が違うゾ



君んちの母さん、すげーナ!

*** 11/12 「青梅市ふくし祭り 2006」参加のご報告** 昨年に引き続き参加した「ふくし祭り」は、間伐材を使った健康足踏み器が大人気! 8 月からこつこつ作り貯めたのが、午前中に無くなってしまいました。お絵かきペンダントは子供達で満員御礼。小枝製のキーホルダーも、ブースに訪れた方たちが次々と持っていくのですが、ふれあいの森メンバーは、日ごろの元気に似合わず寄付金呼掛けが苦手。来年こそ黒字にしないとね! ?



切ったり、削ったり、焼印押したりと準備が大変



お絵かきペンダント作りは今年も大人気

*** 大手会長から「会員の皆様へ」**

今年の活動も恙無く終了し、本当にご苦労様でした。熱心なメンバーも増え、将来に向けての確かな手答えを感じています。11月13日に、里仁会 青木会長、中島、早川、佐藤の各氏と K G K 島田、小生の 6 人で、5 時より 8 時近くまで里仁会館で食事をしながら話し合いをしました。来期以降の話が中心でしたが、「ふれあいの森」の活動に対しては大変ご理解をいただけており、里仁会からは「間伐だけでは飽きてしまうだろうから、希望者が居れば畑作り、椎茸つくり、わさび作り、炭焼きなどもどうだろう」といった提案もいただきました。早速運営委員会で検討しますので、会員各位のご意見、ご希望を企画部会へお寄せください。来年度もご支援ご協力を、宜しく願います。

編集後記 秋号と称してますが、世間はもう冬。どうにか今年中に配布できて、ほっとしています。お礼のはがきが届いたり、[読んだよ]と声を掛けていただけると、るんるんしちゃう広報担当 五十嵐です♪